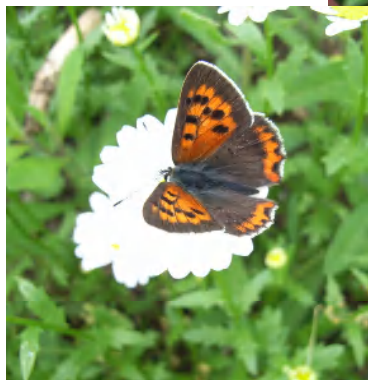




花とみどりのあるところには人も、小さな生き物たちも、集まってきます。
コミュニティガーデン＝共存の庭なのです(平和の森公園にて)

二〇〇七年十一月発行

第十二号

大好き

みどり

やっぱり

コミュニティガーデンは「地域の」「みんなの」庭

「コミュニティガーデン」の発祥の地はアメリカといわれています。日本語に相当する言葉はありませんが、意味合いとしては「地域の人たちの手によってつくられるみんなの庭」といったところでしょうか…そうして考えると、街なかの公園や道路にある植込み、駅前広場など、コミュニティガーデンになりうる空間はどこにでもあります。都会だからこそ、残された貴重なみどりを地域で愛着を持って守ることが必要です。「公共の空間は区や都といった役所のもの」と考えていませんか？確かに管理の責任を負っているのは自治体ですが、「誰のため？」と考えてみると「地域に住む私たちのため」ということになり、その手入れするのに私たちが参加するのは、とても自然なことなのです。



人目につく場所での活動は、真剣そのもの？です。
ご一緒にいかがですか？(JR蒲田駅前花壇にて)

街への愛着が伝わるガーデンづくり

公共のみどりも以前と比べるとセンスアップしてきて、時々「誰が手入れしているのかな？」と気になってしまう、素敵な花壇や植え込みを見かけます。特に珍しい花はなくても、ちょっとした配置の工夫が光り、心をこめて手入れがされているのがわかり、地域の方たちの街に対する愛着が伝わってくるのです。手入れをしている姿を見かけて声をかけると、初対面でもまるで古くからの友人のように仲良くなってしまう。みどりへの関心や関わりを通して、人と人が自然とつながるのもコミュニティガーデンの魅力。なんだか気になる、ほっとけない空間があったら、ちょっと始めてみませんか？(牧野ふみよ)



公園の花壇を耕しています。アクセスがよく気軽に参加できるのも大事なポイント(代々木公園にて)

駅前広場や公園をみんなの庭に！

私たちは5年前に「駅前の花壇を私たち区民の庭として、自分の庭と同じように愛情を込めて手入れをして、道行く皆さんに喜んでもらいたい」と考えて、活動を始めました。それまでも公共施設の庭の手入れや保育園の花壇づくりなどのボランティアを行ってきましたが、より質の高い、視野の広い活動を求めてNPO法人を立ち上げました。JR蒲田・大森駅前、東急下丸子駅前の花壇やプランターに、自分たちで育てた花を植える作業から毎週の水遣りや花の管理まで、楽しみながら行っています。もちろん、どなたでもご参加いただけます。昨年からは児童公園での「ふれあいパーク活動」も始めています。



花が好きな人の多い街はステキな街。地域にみんなの手で素敵な庭を作りませんか？(入新井公園にて)



学んでみよう、触れてみよう

園芸セラピー(療法)ってなんだろう？

植物には人の心を癒したり、穏かにする力があります。アメリカやイギリスでは 1970 年代には園芸療法協会が設立され、園芸が福祉や医療の中で療法として取り入れられています。日本には 1990 年代初めに紹介されました。

園芸は植物が主役ですが、園芸療法は人が主役です。園芸療法の対象となるのは、病や障がいのある方、差別や不適応により日常・社会生活に困難をきたしている方など、自分らしく生きる上で何らかの「課題」を持っている方といえます。また、療法を行う人には、対象となる当事者の心身機能の障害や病状を理解し、的確な目的を設定し、療法を行う事で当事者にどのような変化が起こりうるか予測をする力が必要で、それを助けるための幅広い園芸の知識や技術も必要となります。現在日本では、園芸療法を学ぶことのできる各種学校や団体が増えています。病院、福祉・リハビリテーション施設から在宅福祉、地域福祉における障害者余暇支援、介護予防事業まで、幅広く実践のニーズがあります。詳しく知りたい、学んでみたい、という方は、是非、下記までお問合せください。

取材協力：NPO 法人日本園芸療法研修会(JHTS) URL…<http://jhts.jp>

★JHTS園芸療法専門認定資格 JHTS 園芸療法コーディネーター

国吉純先生をお招きして、11 月 24 日(土)午後 1 時から大田区民センターにて「園芸セラピー入門講座」(講義と寄せ植え実習)を開催いたします。

詳細は当会事務局(☎03-3734-7932)までお問い合わせください。



園芸療法実践の様子。さまざまなプログラムを展開しています。

上：スコップで耕しサツマイモの畑づくり

中：野菜の苗の植え込み

下：プランターで育てたジャガイモの収穫

E加減 de エコライフ



今回の主役は
落ち葉だよ！

◆**落ち葉はゴミ？**…街なかにある公園や緑地の周辺に多い苦情の一つに「落ち葉」があります。夏は木陰を作ってくれる樹木ですが、この時期になると迷惑モノに変身してしまうのです。落ち葉も、見方を変えれば自然の恵みです。感謝の気持ちになって、腐葉土作りにチャレンジしませんか？

◆**カンタン腐葉土作りのポイント**…広葉樹の落ち葉ならほとんどの種類が使えます。ケヤキ、コナラ、クヌギなどの落葉広葉樹の落ち葉は量的にも多く一番手に入りやすく、腐りやすいので腐葉土になりやすい種類です。

これらを適量の水で湿らし積み込みます。積み込む方法は ◎木枠などを組む ◎地面に穴を掘る ◎地面の上に山なりに積む など、いろいろ。ベランダの場合はゴミバケツやビニール袋、大きめのタッパー容器などの底に穴を開けて入れてもOKです。その後、ブルーシートや蓋で覆い、養分の流出、放熱、乾燥を防ぎます。積み込んだ落ち葉は、条件が整えば、そのままの状態でも約一年で腐葉土になりますが、時々水と空気を補給して、中の状態を平均化させるための「切り返し」をすると、腐熟(ふじゅく)がより進みます。また、米ぬかやコンポストなどを混ぜると発酵が促進されます。分量が最初の半分くらいになり、葉の形が崩れ、全体が黒くなったら完成です。(三浦香澄・牧野ふみよ)

探検！発見！耳寄りみどい



大森南圃場



大森南圃場(ほじょう)は区内の樹木のリサイクル事業のために整備されている区の緑地です。家の改築や引越し等で庭木が不要になったときに区の環境保全課へ連絡すると、不要な樹木を引き取ってくれます。逆に、気に入った庭木があれば、圃場で管理された樹木は、必要とされる区民の方にもお分けしていますし、公園や公共施設の庭部分に植栽されます。

大森南圃場の広さは約 3,000 m²。実数を数えたことはありませんが、木の種類で 70 種類以上 700 本以上の樹木が管理されています。普段は管理上、施錠してありますが、年に2回、春と秋に地域の方やふれあいパーク活動をされている方たちをお招きしての「オープンデー」を行っていますし、樹木の手入れに関する講習会として「ふれあい樹木」も開講しています。

スタッフがいるときには、中に入っていただけますので、お気軽にお声をかけてください。

【所在地】

大森南4丁目3番地

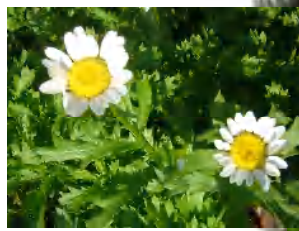
「森ヶ崎」バス停より

徒歩5分



近所の保育園の子どもたちの芋ほり体験も行いました！

四季の庭から



冬～春の花壇で元気に咲く
ノースポール↑とビオラ→



紅葉前線も山から里へ・・・私たちが育てているビオラやパンジーも賑やかに咲きそろい、たくさん花たちが花壇やプランターに植えられるのを待っています。

冬の間の園芸作業は地味ですが、華やかな春のための大切な作業となります。園芸においては「一年の計は冬にあり」ともいっても過言ではありません。冬の間に植物たちは、やがて来る春のための準備をしています。それを助けてあげるのが私たちの役目です。

12月

◎球根類や育てた冬～春の花苗は早めに植えつけます。

◎クリスマス・正月用コンテナ寄せ植え作り

★材料:この時期に出回り、入手しやすいものやオススメのもの
モミノキ、コニファー類(ゴールドクレスト等)、オリーブなど
ポインセチア、ガーデンシクラメン、ミニハボタン、ビオラ、
アリッサム、球根など

★配色が一番のポイント。限られた空間での演出を楽しみましょう。

★盛りを過ぎたら、季節に合ったものと部分替えできるようにして、年間を通して楽しむこともできます。

★球根を鉢にじかに植えないで、黒いポリポットに土を入れて、つぼみがあがってから鉢に植えるなどの工夫も◎

★つるバラの誘引やバラ大苗の植付もこの時期に。肥料はたっぷり！



オリーブ



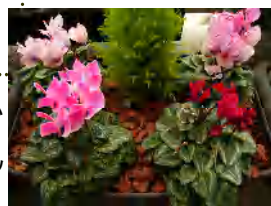
ポインセチア



コニファー
ブルーヘブン



ホーリー(赤い実)、オ
レアリア(銀葉)、ワイ
ヤーブランツ、ビオラ、
パンジーで作ったもの



1～2月

◎ビオラ、パンジーなどを、長く咲かせるために、
花ガラ摘み、施肥(追肥)をします。

◎土の乾燥に要注意！ 乾いたら、午前中のうち
に水をあげます。

◎石灰硫黄合剤を薄めて散布して、バラや樹木
の病虫害退治をします。

◎暖冬気味ですが、寒さ対策も忘れずに。

ガーデンシクラメンは、華やか
な雰囲気演出してくれます。
クリスマスにもお正月にもマッ
チしてくれるのでオススメ！

この時期、園芸雑誌や種や苗のメーカーから販売され
るカタログで、来年チャレンジしてみたい花や、春から
の庭づくりを想うのも楽しみのひとつです。

「花とみどり」あふれる生活環境を作っていきたいもの
です。(川口 良夫)

花とみどりの お気に入り♪

Book



「ターシャの庭づくり」
ターシャ・テューダー著
メディアファクトリー 刊
2,800 円(税別)

ターシャ・テューダーは絵本作家。
アメリカの片田舎で愛犬コーギーた
ちとともに、暮らしを楽しむ才能にあ
ふれる、素敵なおばあさん。そのラ
イフスタイルとともに、彼女が作る自
然で趣のある庭はとてもステキで、
憧れる人も多いのです。これは、そ
んなターシャがどうやって荒地を開
墾して庭を作り上げていったかが紹
介された本なのです。56歳のとき
に土地を手に入れて35年かけての
庭づくりですから、真似してすぐに
同じような庭を作る、というためのテ
キストではありませんが、写真も多
く、見ているだけでも十分に楽しめ
ます。(牧野ふみよ)

Shop



Garden Garden
(ガーデンガーデン)
大田区北馬込 1-17-6
Tel 3775-1143

「鉢の中はもう一つの宇宙」環七沿
い・夫婦坂にある、ひと際みどりが
目立つ鉢植え専門店オーナーの言
葉。これこそこの店の哲学であり、
オーナーの生き方そのもののよう
に思える。鉢専門の店内では寄せ植
え教室も開かれている。「植物の育
った環境に合わせた土にすること、
人間の都合で植物を育てない。当
たり前のことだろう？」とかく色々
情報に惑わされがちだが、物事の
本質を捉える判断こそ重要と教えて
くれている。教室ではショップ独自
の配合の土を使っているそうだ。そ
して注文の寄せ植え鉢は、どこより
ステキに育っている。(内田秀子)

秋～冬の 活動予定



昨年(2006年)の庭園見学会。紅葉がみごとでした！



昨年(2006年)のエコフェスタワンダーランドの様子

◆11/16(金)～18(日) おおた環境・福祉展 2007 (会場：大田区産業プラザ Pio)

私たちが育てた花苗や、市場から仕入れた鉢花を販売いたします。

◆11/24(土) 園芸セラピー講座 (会場：区民センター 3階研修室)

講師：国吉純氏(JHTS 園芸療法コーディネーター)

園芸療法に関するお話と、寄せ植えの実習を行います。作った寄せ植えはお持ち帰りいただけます。(参加費：1,000円)

◆11/30(金) 自然観察会～紅葉する高尾山の草木を訪ねて～京王線高尾山口駅改札 10:00 集合

講師：日比野佳正氏 参加費：1,000円 定員：20名

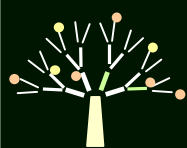
◆12/5(水) 第2回庭園見学会～六義園～六義園正面入口 13:00 集合

講師：河原武敏氏 参加費：1,000円 定員：20名

◆2/17(日) エコフェスタ ワンダーランド (会場：清水窪小学校)

10:00～16:00 参加無料

毎年、自然工作体験コーナーを担当しています。



About us・・・わたしたちについて・・・

大田・花とみどりのまちづくりの活動マップ

田園調布せせらぎ公園

・「花とみどりのつどい」を毎月第一日曜 13時～15時開催。
花やみどりが大好きな人たちの交流の場となっています。

区民プラザ前プランター

・管理活動：毎週木曜9時～四季折々、きれいな花を楽しめるように心がけています。

南久が原圃場

・管理活動：毎月第2・4金曜 10時～12時
・地域に植えるための花苗を育てる活動もしています。

大森駅前花壇

・管理活動：毎週火曜日
冬季：10時～(夏季：9時～)
・駅前だけでなく、バス通りや商店街にも花壇があります。

平和の森公園

・「街山プロジェクト」として、年間を通じて様々な活動をしています。観察会や勉強会も随時行っています。

大森南圃場

・管理活動：毎週水・金曜日 9:00～16:00
・保育園児のお散歩コースや地域の方たちの学びの場にもなっています。

六郷土手花壇

・管理活動：毎月最終日曜日 10時～12時
・近隣町会の皆さんにもご協力をいただいています。

区役所本庁舎前プランター

・管理活動：蒲田駅前花壇の管理作業の後に実施
・区の玄関なので、常にきれいにと、張り切っています。

蒲田駅前花壇

・管理活動：毎週火曜日9時～
・駅前だけでなく、西口、東口のバス通りの花壇も管理しています。

お問合せは気軽に
03-3734-7932 まで

会員募集中！

大田区内のあらゆるところで活動しています。花やみどりに直接触れる活動はもちろん、みどりの活動を縁の下でサポートする事務作業や、運搬のための車の運転など、さまざまな活動があります。

特に運転手を大募集中！！

あなたもぜひ、参加してみませんか？体験入会も歓迎です。お問合せは右記事務局まで。⇒入会案内と最新の会員だよりをお届けします。

編集 後記

蒲田駅、大森駅、下丸子駅前の花壇を冬から春に向けて咲く花に植え替えました。もったいないと思いながら抜き取ったサルビアの赤い花は、通りがかりの方々が、持ち帰ってくださいました。花が人を繋いでくれた、嬉しい瞬間でした。(F)

発行：NPO法人 大田・花とみどりのまちづくり

〒144-0051 大田区西蒲田 7-24-7-203

tel & fax : 03-3734-7932

E-mail : npoogc@yahoo.co.jp